

「オオハラ・コンテンポラリー・アット・ムサビ」及び「みらいのたいよう計画」 プレスカンファレンスのご案内

展覧会概要とパブリックプログラムについて発表します

拝啓 貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

武蔵野美術大学 美術館・図書館は、この度、2014年5月26日（月）～8月17日（日）の期間中、展覧会「オオハラ・コンテンポラリー・アット・ムサビ」を開催、さらに、関連企画としてパブリックプログラム「みらいのたいよう計画」を実施します。それに先駆けて、5月12日（月）15時より、報道関係者を対象にしたプレスカンファレンスを実施いたします。本カンファレンスでは、「オオハラ・コンテンポラリー・アット・ムサビ」、及び「みらいのたいよう計画」についての概要や開催経緯、今後の展望について説明します。

展覧会「オオハラ・コンテンポラリー・アット・ムサビ」は2013年4月に大原美術館（岡山県、倉敷市）にて開催された展覧会「オオハラ・コンテンポラリー」を再構成したもので、大原美術館の現代美術コレクションを一挙に公開する関東での初めての試みとなる展覧会です。芸術家支援と教育普及プログラムを積極的に行なっている大原美術館と本学との交流から、美術館活動のいまを発信します。また、会期中には出展作家をはじめ、本学の教員やアート・シーンで活躍する専門家が登場するさまざまなコンテンツを提供していきます。

さらに、特別企画の「みらいのたいよう計画」では、美術大学と社会との新たなつながりを創出するパブリックプログラムを実施します。武蔵野美術大学 美術館・図書館と本学芸術文化学科がハブとなり、出展作家のヤノベケンジ氏、中学生、大学生が交流することで、豊かな学びの場が生み出されることを目指します。

本カンファレンスでは、武蔵野美術大学より甲田洋二学長と美術館・図書館の田中 正之館長、大原美術館より柳沢秀行学芸課長、出展作家のヤノベケンジ氏が本展、本プログラムの魅力を紹介します。

ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

「オオハラ・コンテンポラリー・アット・ムサビ」及び「みらいのたいよう計画」プレスカンファレンス

内容 | 展覧会とパブリックプログラムの概説

日時 | 2014年5月12日（月）15:00～16:00（14:30より受付開始）

会場 | インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー5階）

主催 | 武蔵野美術大学

協力 | 公益財団法人日本デザイン振興会

※ご出席の場合は添付の返信用紙に必要事項をご記入の上、5月8日（木）までにFAXにてご返信くださいますようお願い申し上げます。

<取材・掲載のお問い合わせ>

武蔵野美術大学 美術館・図書館 美術館広報担当：植松・宮原

TEL：042-342-6003 FAX：042-342-6451 MAIL：prmsm@musabi.ac.jp

武蔵野美術大学 PR事務局（榎）プラチナム内 担当：宮崎・住川

TEL：03-5572-6071 FAX：03-5572-6075 MAIL：a-miyazaki@vectorinc.co.jp

<会場のご案内>



●施設までのアクセス

- ・都営地下鉄大江戸線「六本木駅」8番出口より直結
- ・東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路にて直結
- ・東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩約8分



●会場へのアクセス

ミッドタウン・タワー5Fのエレベーターを降りてすぐ、正面の上記通路をまっすぐ進んでいただき、突き当りのスペースが、会場となります。